

貸切バスの新運賃・料金制度に係る旅行業者に対する 実態調査結果について

第7回貸切バス運賃・料金制度
ワーキンググループフォローアップ会合

令和元年6月3日

調査の概要について

(一社) 日本旅行業協会 (JATA) 及び (一社) 全国旅行業協会 (ANTA) を通じて、平成31年1～2月に掛けてアンケート調査を実施。

● JATA

➤ 対象事業者数：63者（第1種旅行業者54、第2種旅行業者7、未記入2者）

種別	ブロック									総計
	北海道	東北	関東	中部	関西	中四国	九州	沖縄		
1種	7	3	20	5	5	5	5	4	54	
2種		1		4	2				7	
(未記入)			1					1	2	
合計	7 11.1%	4 6.3%	21 33.3%	9 14.3%	7 11.1%	5 7.9%	5 7.9%	5 7.9%	63 100.0%	

○ ANTA

➤ 対象事業者数：220者（第1種旅行業者5、第2種旅行業者118、第3種旅行業者96者、地域限定旅行業者1者）

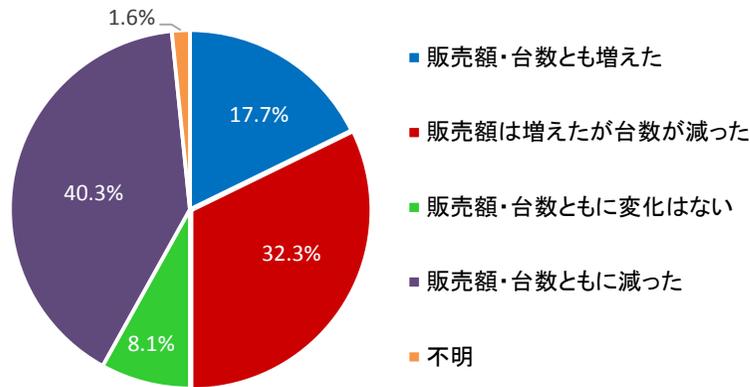
種別	ブロック										総計
	北海道	東北	関東	京浜	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	
1種					1			1	2	1	5
2種	4	9	11	7	9	6	26	9	13	24	118
3種		6	10	5	10	8	37	3	5	12	96
地域限定		1									1
合計	4 1.8%	16 7.3%	21 9.5%	12 5.5%	20 9.1%	14 6.4%	63 28.6%	13 5.9%	20 9.1%	37 16.8%	220 100.0%

販売額・台数の増減について【JATA】

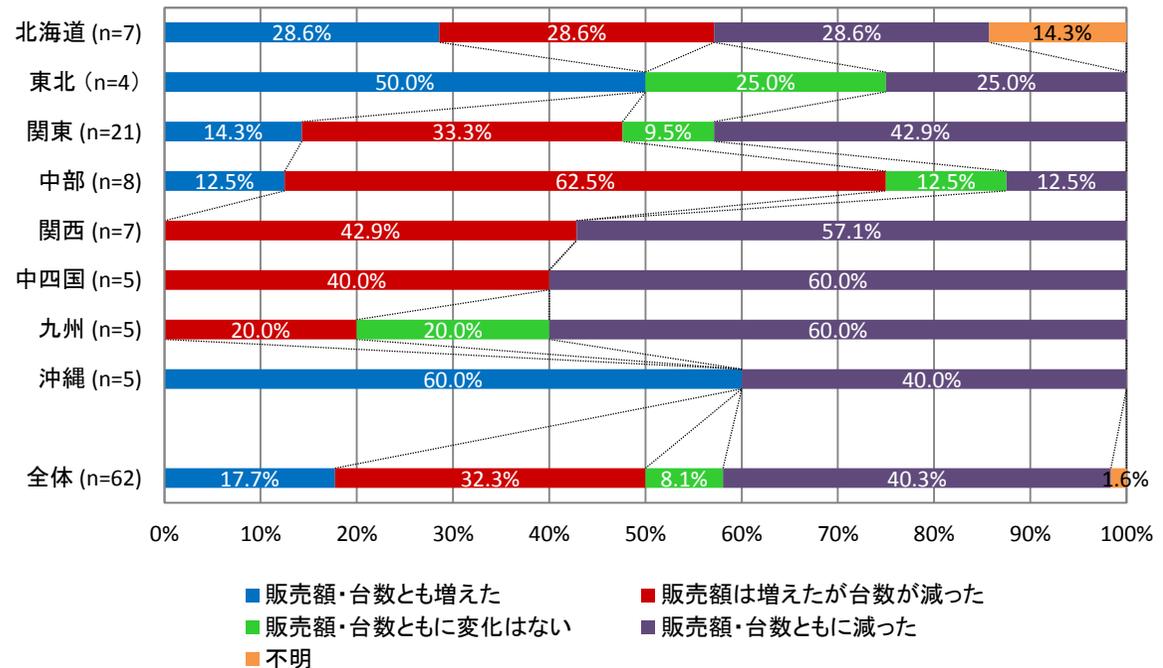
(問) 平成26年4月、貸切バスの新運賃・料金制度導入以降から現在までの貸切バス取扱状況について
 (平成26年3月以前と、平成29年度を比較して)

- 全体の4割は販売額・台数ともに落ち込んでいる状況であった。
- 全体の半分の事業者は販売額自体は増えていて、約3/4の事業者は台数が減少している状況であった。
- 地域別に見ると、西日本ほど販売額・台数共に減少している割合が高い状況となっている。

平成26年3月以前と平成29年度を比較した貸切バスの取扱状況について(n=62)



新運賃制度導入後の販売額・台数の推移(ブロック別)



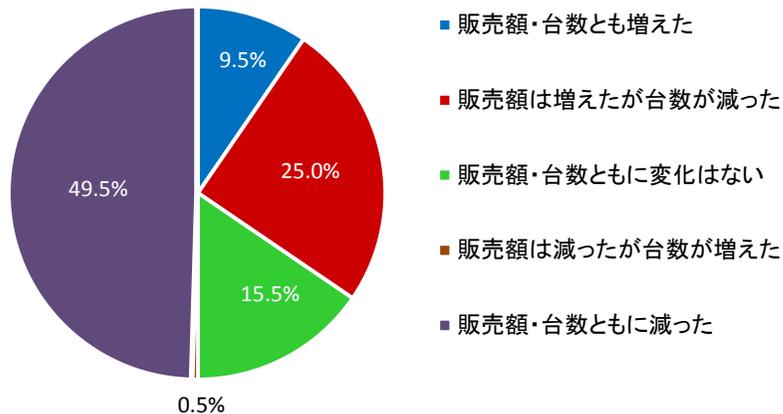
販売額・台数の増減について【ANTA】

(問) 平成26年4月、貸切バスの新運賃・料金制度導入以降から現在までの貸切バス取扱状況について

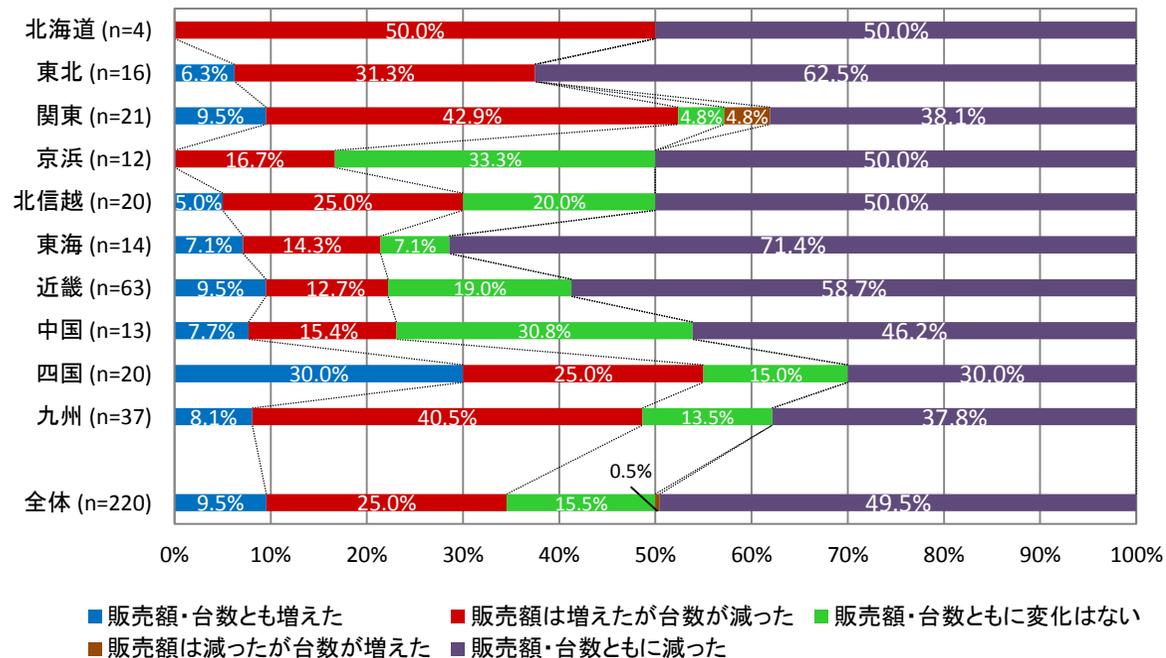
(平成26年3月以前と、平成29年度を比較して)

- 全体の約半分は販売額・台数ともに落ち込んでいる状況であった。
- 全体の約1/3の事業者は販売額自体は増えていて、約3/4の事業者は台数が減少している状況であった。
- 地域別に見ると、東北、東海及び近畿地域で、全体より販売額・台数共に減少している割合が高い状況となっている。

平成26年4月の新運賃・料金導入以降、現在までの貸切バスの取扱状況について(n=220)



新運賃制度導入後の販売額・台数の推移(ブロック別)

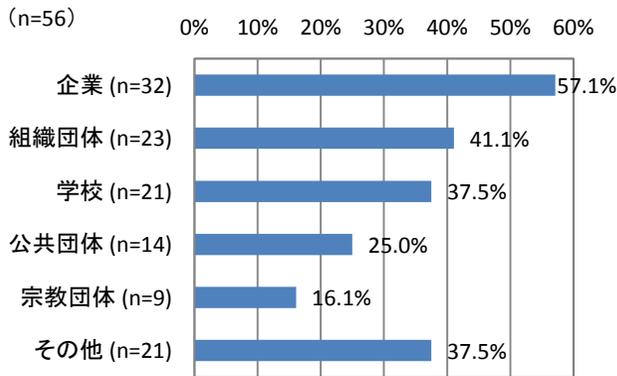


新運賃制度の影響により減少したマーケットについて【JATA】

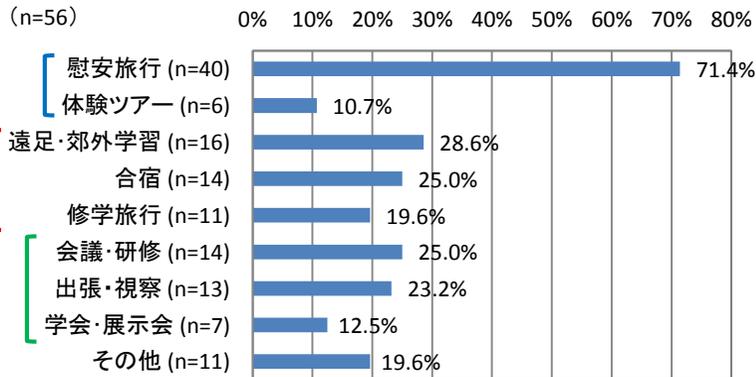
(問) 新運賃制度の影響で特に貸切バスの取扱いが減少したマーケットについて [複数回答]

- ▶ 旅行の主体については、全体の約6割で企業の減少が多い状況で、次いで一般の組織団体及び学校関係が約4割前後となっている。
- ▶ 旅行目的については、慰安旅行系が約7割と最も多くなっているが、同系統の目的を大きく括って見ると、学校行事に関するものについても、慰安旅行系と同程度の割合となっている。
- ▶ 旅行日数については、約3/4の事業者が日帰り旅行が減少している状況であった。

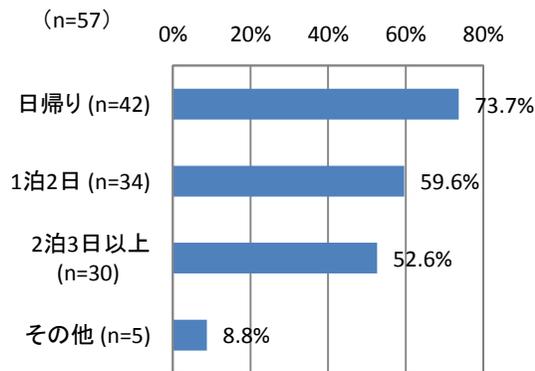
旅行主体【複数回答】



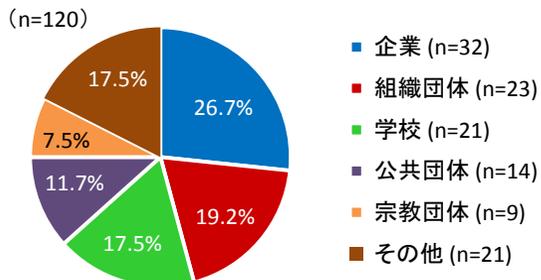
旅行目的【複数回答】



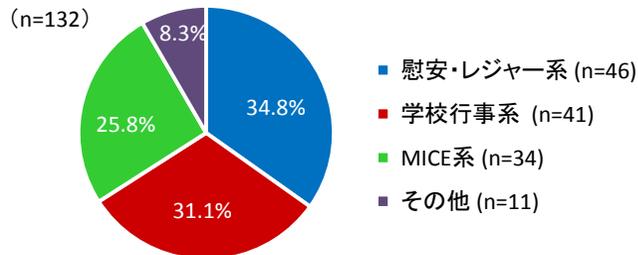
旅行日数【複数回答】



旅行主体 (回答内訳)



旅行目的 (大分類)

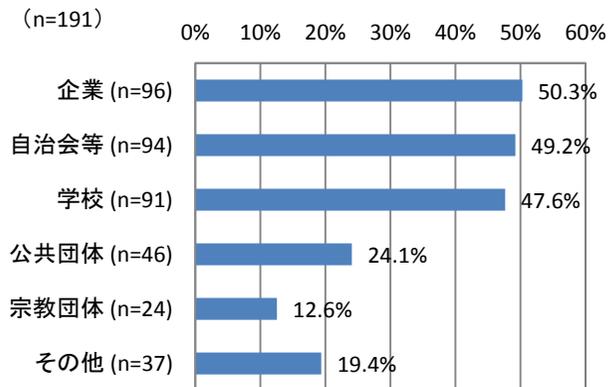


新運賃制度の影響により減少したマーケットについて【ANTA】

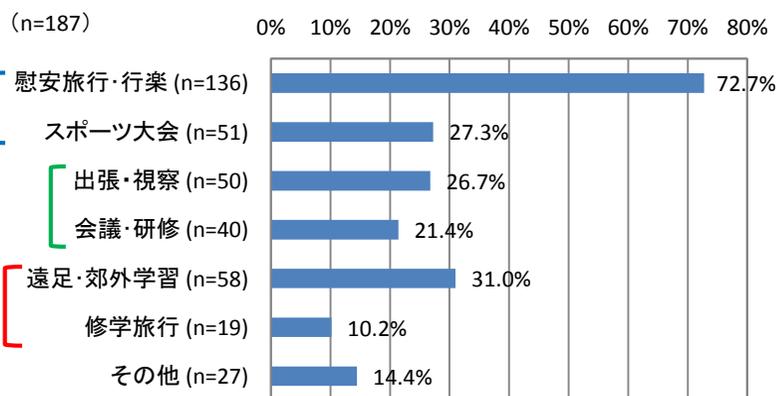
(問) 新運賃制度の影響で特に貸切バスの取扱いが減少したマーケットについて [複数回答]

- ▶ 旅行の主体については、全体の半数で企業、自治会等の組織団体及び学校関係の減少が多い状況で、回答割合ではそれぞれがほぼ1/4ずつを占めている。
- ▶ 旅行目的については、慰安旅行系が7割強と最も多くなっており、同系統の目的を大きく括って見ると、慰安旅行・行楽系で約半分を占め、次いで出張や会議等のMICE系が約1/4を占める割合となっている。
- ▶ 旅行日数については、約2/3が日帰り旅行、半分強が1泊2日の旅行が減少している状況であった。

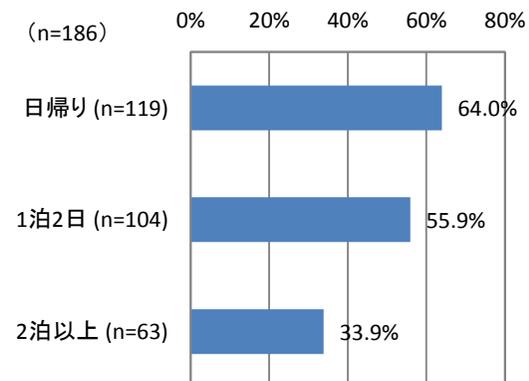
旅行主体【複数回答】



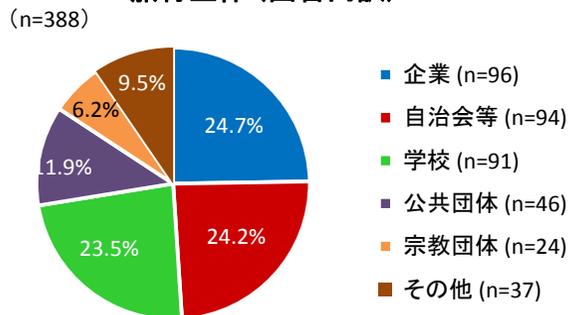
旅行目的【複数回答】



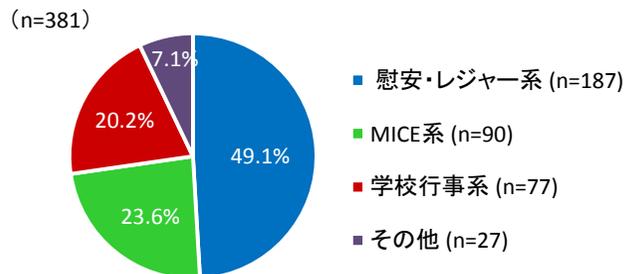
旅行日数【複数回答】



旅行主体 (回答内訳)



旅行目的 (大分類)

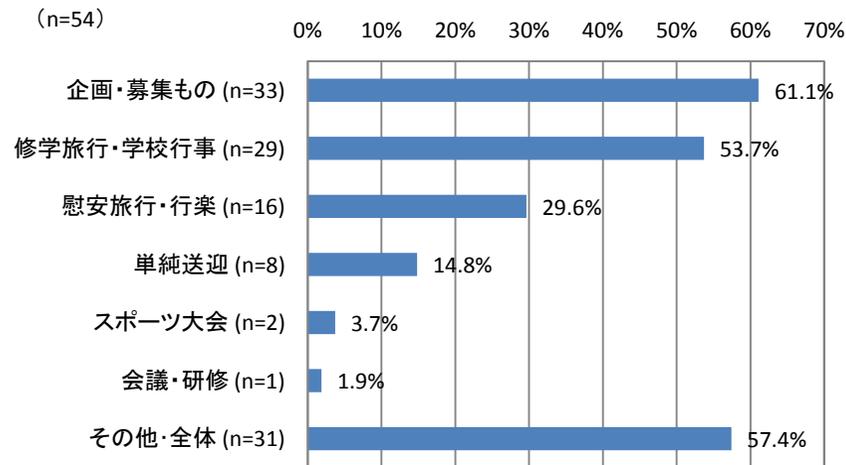


取扱いが減少した具体的な事例について（マーケットの区分）【JATA】

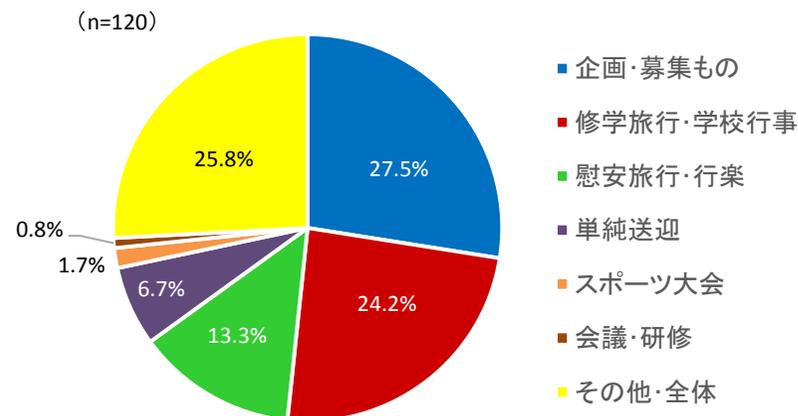
（問）貸切バスの取扱いが減少した具体的な事例について [複数回答]

- 貸切バスの取扱いが減少した具体的な事例の回答において、最も多かった区分は企画・募集型の旅行であり、全体の6割を占め、次いで修学旅行や遠足等の学校行事に関するものであった。
- 回答数に占める割合としては、企画・募集型と修学旅行等に関するもので半分強という状況であった。

新運賃制度の影響で貸切バスの取扱いが減少した具体的な事例におけるマーケットの区分【複数回答】



新運賃制度の影響で貸切バスの取扱いが減少した具体的な事例におけるマーケットの区分の割合



取扱いが減少した具体的な事例について（マーケットの区分）【JATA】

（問）貸切バスの取扱いが減少した具体的な事例について [複数回答]

➤ 具体的な意見で主なものは以下のとおり。

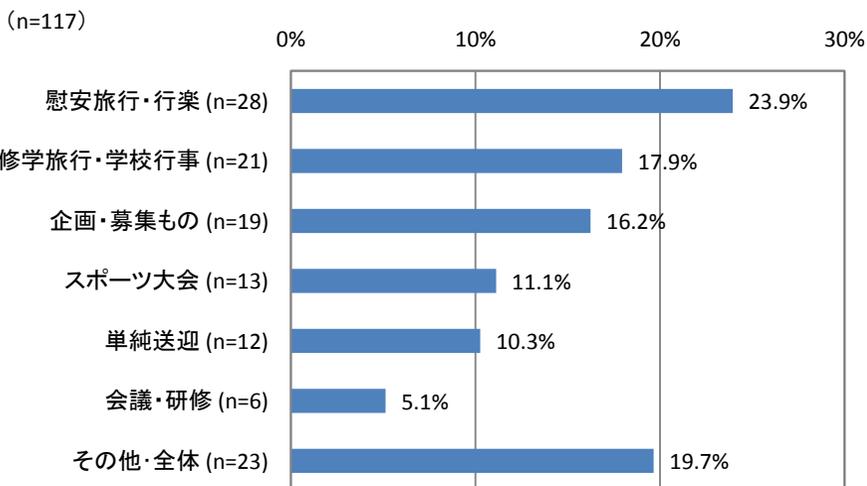
区分	具体的意見の例
企画・募集もの	募集ツアーや日帰り旅行において、旅行代金が高騰したため、1ツアーにおける参加人数が減り、催行率が下がった。
修学旅行・学校行事	遠足や合宿などで公共交通機関への振替が多くなった。
	現地集合・現地解散が増えた。
慰安旅行・行楽	250km圏内を超えると圧倒的にバス利用のメリットが低下する。首都圏発着だと北は新潟、南は伊豆下田などのバス旅行が激減。
	1泊2日から日帰り旅行になり、年間の旅行件数も減少。
単純送迎	現地集合・現地解散、公共交通機関の利用が増えた。
スポーツ大会	スポーツ団体の遠征等、マイカーやレンタカーの代用が多くなった。
その他・全体	車庫立地条件により、特定のバス会社に受注が偏った。
	長距離の1泊以上のコース減少、鉄道利用と比較して優位性が無くなった。
	シーズンオフ期の減少が著しい。

取扱いが減少した具体的な事例について（マーケットの区分）【ANTA】

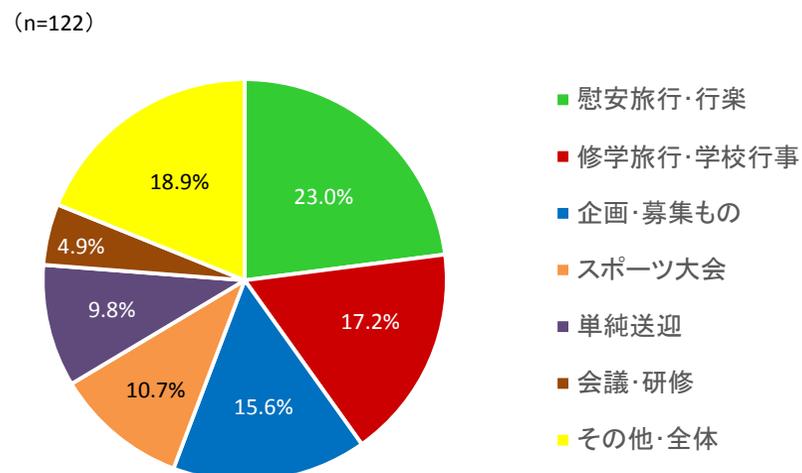
（問）貸切バスの取扱いが減少した具体的な事例について [複数回答]

- 貸切バスの取扱いが減少した具体的事例の回答において、最も多かった区分は慰安旅行・行楽系であり、全体の約 1 / 4 を占め、次いで修学旅行や遠足等の学校行事や企画・募集型旅行に関するものが約 1 / 6 程度あった。
- 回答数に占める割合としては、複数回答者が少ないため、回答区分とほぼ同じ割合であった。

新運賃制度の影響で貸切バスの取扱いが減少した具体的事例におけるマーケットの区分【複数回答】



新運賃制度の影響で貸切バスの取扱いが減少した具体的事例におけるマーケットの区分の割合



取扱いが減少した具体的な事例について（マーケットの区分）【ANTA】

（問）貸切バスの取扱いが減少した具体的な事例について [複数回答]

➤ 具体的な意見で主なものは以下のとおり。

区分	具体的意見の例
企画・募集もの	安価に設定していた日帰り旅行のバス代金がツアー代金に跳ね返り、集客不足やツアー中止が多くなった。
	バスを使った日帰り旅行の減少。（特に2マン運行となる地域）
	今まで団体ツアーを主としていたツアー会社が個人向けツアーに切り替えることが多くなり、利用が減った。
修学旅行・学校行事	幼稚園の遠足バスの定員を満席にして、台数を1台でも少なくしている。
	遠足等がバスから公共交通機関への利用に流れている。
	毎年行かれていた小学生遠足が予算が合わないため行事自体がなくなってしまった。
慰安旅行・行楽	1泊旅行が日帰りになり、日帰りが近場での飲食に変わるなど需要がしぼんだ。
	敬老会や自治会の旅行など、毎年予算が固定化されていた団体がバス代上昇にともない減少、消滅。
単純送迎	空港への片道送迎が減少、消滅。
スポーツ大会	子供会・スポーツ大会等で現地集合・現地解散又はレンタカーやマイカーの利用が多くなった。
会議・研修	団体研修旅行が値上がりのため現地集合になり、参加人数が減少した。
その他・全体	12名乗りの小型バス（ハイエース）が小型バス（27名乗り）と同額になり、利用できなくなった。
	営業所から配車地までの走行距離、回送時間の運賃が加算されるために利用バス会社が限定される様になった。
	バス代が高くなったので、町のバスやレンタカーの利用が急増して、バスを使えなくなっている。

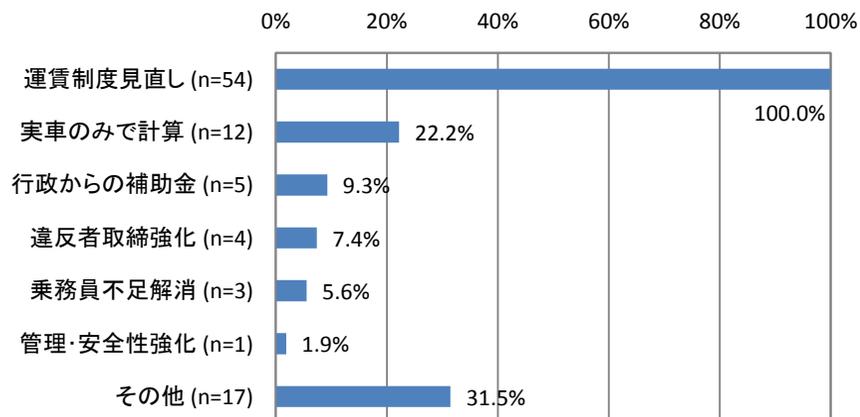
取扱いが減少した具体的な事例について（取扱いを増やす対策）【JATA】

（問）貸切バスの取扱いが減少した具体的な事例について、取扱いを増やすためにはどうしたらよいと思うか〔複数回答〕

- 貸切バスの取扱いが減少した具体的事例において、その取扱いを増やしていくための具体的な方策を聞いたところ、全ての回答者が運賃制度の見直しに関するものを挙げており、回答数の内訳としても半数を超えていた。
- 括りとしては制度見直しに含まれるものであるが、旅客の実車時においては別の計算ルールにするなどといった意見に関するものについては別区分としたところ、全体の1/5の事業者から意見があった。

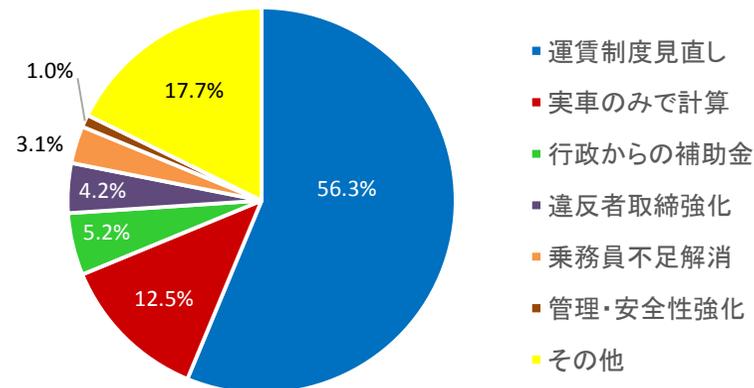
取扱いを増やすための具体的な方策に係る回答の区分【複数回答】

(n=54)



取扱いを増やすための具体的な方策に係る回答の割合

(n=96)



取扱いが減少した具体的な事例について（取扱いを増やす対策）【JATA】

（問）貸切バスの取扱いが減少した具体的な事例について、取扱いを増やすためにはどうしたらよいと思うか〔複数回答〕

➤ 具体的な意見で主なものは以下のとおり。

区分	具体的意見の例
運賃制度見直し	下限運賃を通年一定にするのではなく、閑散期の下限料金は今よりも下げて、繁忙期は今よりも上げるなどシーズン毎に設定できるようになればよい。
	学校関連の運賃は、特例を設けるべき。
	均一の運賃体系を見直し、長距離・長時間割引の導入などが可能となればよい。
	★1つで10%、★3つで50%の範囲で運賃を決められたりするなど、★の数が増えれば下限・上限の自由度を持たせてはどうか。
	年間契約は、バス会社としてもバス1台当たりの売上が読めることから経営面からメリットがあるため、契約額の算定ルールを緩和してもらいたい。
実車のみで計算	配車場所に近いバス会社へ手配が偏る。特にハイシーズンはある程度のエリア等とかで運賃が変わらない方がよい。
	乗務員の拘束時間だけで料金を算出するのではなく、実運転時間の方を重視する。
行政からの補助金	学校行事については学びの場であり最もバスの需要があるマーケットなので、県や国で補助金などの導入を検討すべき。
違反者取締強化	安全対策としてはやむを得ないと思うが、守っていない業者をきちんと締め出すことが大事。
乗務員不足解消	ドライバーやバスガイドの養成。
その他	合宿の目的などを明確にしたトータルな提案をするなど付加価値の高い旅行商品の企画・造成。
	遠距離でも快適に過ごせるバス車両やバスの利便性のアピール。

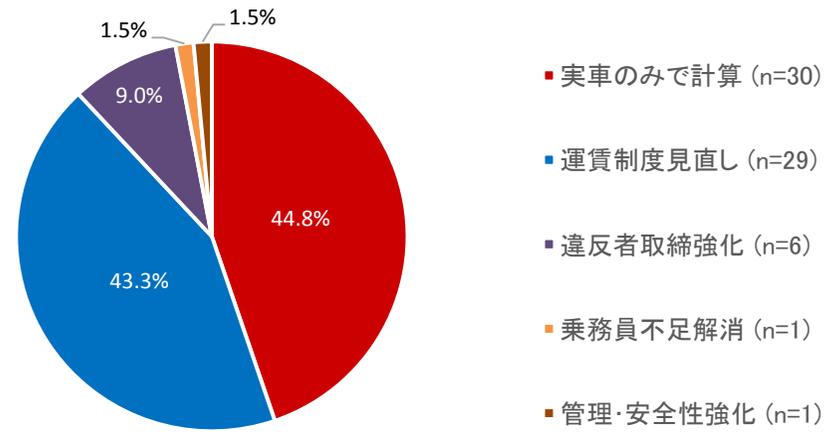
取扱いが減少した具体的な事例について（取扱いを増やす対策）【ANTA】

（問）貸切バスの取扱いが減少した具体的な事例について、取扱いを増やすためにはどうしたらよいと思うか〔複数回答〕

➤ 貸切バスの取扱いが減少した具体的な事例において、その取扱いを増やしていくための具体的な方策を聞いたところ、4割強の回答者が旅客の実車時においては別の運賃計算ルールにするなどといった意見に関するものであり、ほぼ同数で運賃制度の見直しに関するものがあり、両方の意見で全体の約9割を占めた。

取扱いを増やすための具体的な方策に係る回答の割合

(n=67)



取扱いが減少した具体的な事例について（取扱いを増やす対策）【ANTA】

（問）貸切バスの取扱いが減少した具体的な事例について、取扱いを増やすためにはどうしたらよいと思うか [複数回答]

➤ 具体的な意見で主なものは以下のとおり。

区分	具体的意見の例
運賃制度見直し	学校関係者及び障がい者の運賃制度を設定してほしい。
	シーズンオフの運賃・料金を柔軟に対応できるようにしてほしい。
	ある一定の距離(1日350km)を超えた場合、割引制度を導入すべきである。
	バスの年式別の料金を導入してほしい。
	小型の内訳を増やしてほしい(小型⇒小型・マイクロ・15人乗り[通勤用])。
実車のみで計算	短距離の送迎に係る運賃を見直してほしい。
	回送分の運賃と長い待機運賃を別単価にし、運賃を安くしてほしい。
	同一県内の回送運賃の一律化を検討してほしい。
違反者取締強化	下限割れの取り締まりを強化すべきである。
	新制度を理解していない旅行会社、法外なコミッションを要求するインバウンド業者も多い。旅行会社への罰則を強化すべきである。
乗務員不足解消	乗務員の労働条件の改善と貸切バス運賃を含めた旅行商品の価格の適正化を図ること。
管理・安全性強化	運賃改定の成果が法的な作業や運営に向けられ、肝心の現場に反映されていない。